

講師：石井 照恩 師(大本山成田山新勝寺 教宣課 課長)

真言宗智山派の成田山新勝寺は平安時代から不動尊信仰の名刹として知られ、江戸時代は庶民の間で人気を博した。現在も初詣客数では全国一位の寺院として有名である。また有名人による節分の豆まきや歌舞伎界のスーパー市川團十郎(成田屋)と深い縁がある。

コロナ禍は人々の生活や社会の仕組みを根底から変えた。長い歴史の中で、疫病、飢饉等の災害時に護摩祈祷をもって人々を救済してきた成田山。「ウィズ・コロナの時代」にはいかに対処しようとしているのか。また地元の人々にとってどのような存在なのか。成田空港の近くにあり、外国人観光客が多い成田山は、海外留学など僧侶のグローバル化教育にいかに取り組んでいるのか。

石井照恩師を講師にお迎えして興味深い講話を拝聴します。

講師略歴：

石井 照恩 (いしいしょうおん) 師
昭和46年4月 新勝寺入寺
昭和56年3月 大正大学仏教学部仏教学科
真言学(智山)コース卒業
平成26年5月 中僧正 補命

日時

2022年12月14日(水)
13:10~14:40

会場

7号館クリスタルホール

形式

対面

※事前申込制、定員80名

司会

木村 昌人 先生
(本学 非常勤講師)



参加申込はこちら



神田外語大学 グローバル・コミュニケーション研究所

〒261-0014 千葉県美浜区若葉 1-4-1 TEL: 043-273-2324 E-mail: gci@kanda.kuis.ac.jp